

総合体育施設などの指定管理者案が提案される

日本共産党―民間営利企業への委託には反対します

市の12施設の指定管理者を決める議案が、12月議会に提出されました。(別表参照)
 施設の指定管理者制度は、3年前から始まりました。
 今回の提案で3年前と違うのが、総合体育施設の管理者です。この3年間は、「木幸スポーツ・交野市体育文化協会共同企業体(出資割合は9:1)」が管理を請け負っていました。今後3年間は「木幸スポーツ企画(株)」の単独での管理としていきます。
 日本共産党は、3年前に指定管理者制度が導入された時、総合体育施設について「公の施設の管理を、利潤を求める民間営利企業に任せるのはふさわしくない」と反対をいたしました。



H21年度からの施設の指定管理者(案)

施設の名称	指定管理者		
	公募・非公募	指定期間	指定管理者候補者
交野市立青年の家	非公募	3年	(財)交野市体育文化協会
交野市立第1児童センター	非公募	3年	(財)交野市体育文化協会
交野市立いわふね自然の森スポーツ・文化センター	公募	3年	(財)交野市体育文化協会
交野市星田西体育施設	公募	3年	(財)交野市体育文化協会
交野市立総合体育施設	公募	3年	木幸スポーツ企画株式会社
交野市立世代間交流センター	非公募	3年	(福)交野社会福祉協議会
交野市立高齢者生きがい創造センター	非公募	3年	(社)交野市シルバー人材センター
交野市立ボランティアセンター	非公募	3年	(福)交野社会福祉協議会
交野市立知的障害者通所授産施設	非公募	3年	(福)かたの福祉会
交野市自転車駐車場	非公募	3年	(社)交野市シルバー人材センター
私部公園	非公募	3年	(財)交野市体育文化協会
倉治公園			

12月議会 一般質問の順序(予定)

日	曜	時間	会派
15	月	午前10時～	公明党・自民党
16	火	午前10時～	日本共産党・ 会派無所属
17	水	午前10時～	市民かがやきクラブ
18	木	予備日	

ぜひ 傍聴にお越し下さい。



日本共産党 12月議会に意見書を提出

消費税の増税に反対する意見書(案)

国民のくらしは、収入が減り、物価は上がり、医療・年金・介護などの負担が増えて苦しくなるばかりです。このもとの「家計を応援してほしい」「せめて食料品には消費税をかけないでほしい」が切実な声です。

ところが、麻生太郎首相は、「1回かぎりの給付金」など追加経済対策とともに、「3年後に消費税の引き上げを」と明言しました。まさに「バラマキ一瞬、増税一生」です。

「社会保障のため」を増税の口実とする議論もあります。しかし、消費税が導入されて19年となりますが、医療・年金などの社会保障は改悪の連続です。この間の消費税の合計は188兆円ですが、法人3税の減収は159兆円にのぼり、消費税は大企業の減税の“穴埋め”にされました。

そもそも消費税は、大企業は1円も負担せず、大資産家は負担が軽く、所得が低い人ほど重い逆進的な最悪の税金です。増税されれば、「貧困と格差」をいっそう拡大し、消費が落ち込み、地域経済がさらに悪化することは明らかです。

社会保障の財源を確保するには、大型開発や軍事費などのムダづかいを改め、大企業や大金持ちへのゆきすぎた優遇税制をやめ、もうけに応じた負担を求めることです。

よって、食料品の非課税を求めるとともに、消費税の増税につよく反対します。

弁護士相談

日時 12月18(木)
午後3時～5時

場所 交野市役所 3階
(日本共産党議員団控室)

順番等がありますので事前にお電話ください。

☎ 892-0121 (内線301)